

協働・共感で響きあう
まちづくりをLEADする
京丹後市商工会

京丹後市 Kyotango City Society of Commerce & Industry

商工会だより

4月号

2022

vol.173



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1

●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553 ●URL: https://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL.72-1863 ●大宮支所/TEL.68-0038 ●丹後支所/TEL.75-2222 ●久美浜支所/TEL.82-0155 ●弥栄支所/TEL.65-3137 (火・金のみ)



京都府及び京丹後市では、伝統と文化のものづくり産業の生産基盤を支えるために行う、生産設備の更新又は改修、新設又は増設を支援する補助制度を実施しています。

I. 伝統産業生産基盤支援事業費補助金 京都府

●補助対象事業 (消費税は対象外です)

(1) 生産設備等の更新、改修、新設、増設 (ただし、新設、増設については、伝統産業新規展開支援事業費補助金 (設備投資) の対象となるものを除く。)

(2) 産地組合が認める製造に必要な不可欠な伝統的技術又は技法により製造するための稀少道具類の整備 ※道具類の整備は産地組合からの申請に限ります。

●補助対象経費

購入費	生産設備等の購入に要する経費 (生産設備等に付属する備品や部品の購入経費も含む。)
設置費等	生産設備等を設置場所まで運搬する経費及び設置・改修に係る経費
その他知事が必要と認める経費	上記に掲げるもののほか特に必要と認める経費 (生産設備等の設置にあたり必要な外注加工費等)

例:織機、ジャカード、コントローラー、機拵え、関連設備 (燃系機、管巻機等)
ストック用消耗品、シャトルは補助対象外
道具類の整備として、シャトルの申請が必要な方は5月20日(金)午後5時までに丹後織物工業組合へ見積書をご提出ください。 ※見積書の宛名は丹後織物工業組合

●補助率など (1,000円未満の端数切り捨て)

	補助率	補助上限額	補助下限額
(1) 設備の更新又は改修 (2) 設備の新設又は増設 ※(1)と(2)の同時申請はできません。	3分の1以内	2,500千円	100千円
存続が危惧される次の工程の設備の更新又は改修 ・蒸水洗工程・織物精練工程・金銀糸製造工程	3分の1以内	5,000千円	100千円
(3) 道具類の整備	3分の1以内	2,500千円	30千円

●申請期間 令和4年3月25日(金)～令和4年5月31日(火)午後5時必着

※丹後織物工業組合が発行する推薦書を必ず添付する必要があります。5月25日(水)午後5時までに丹後織物工業組合に申請書の提出をお願いします。

●補助対象期間 交付決定日(事前着手予定日)～令和5年1月16日(月)

事前着手日は丹後織物工業組合への申請日以降となります

●必要書類 申請書、見積書(税込・消費税が別記)、更新前の写真及び丹後織物工業組合の推薦書等

※個人事業主である申請者の年齢が65歳以上の場合は、後継者または予定される後継体制の記載が必要です。

※設備の更新又は改修の場合、申請時に実施前の写真、実績報告時に実施後の写真の添付が必須です。

※申請者の所有物ではない生産設備等に対する更新又は改修は対象外です。

(例:申請者の所有ではない織機に対する綜統の更新(機拵え)等)

II. 伝統産業新規展開促進事業費補助金(設備投資) 京都府

長引くコロナ禍の苦境を乗り越え、積極的に新たな事業展開や生産工程の集約化等を行う伝統産業事業者や産地組合等が行う新たな設備投資を支援します。

●募集期間 令和4年3月25日(金)～令和4年5月31日(火)

●対象者 (1)産地組合等 (2)産地組合等の組合員である伝統産業事業者

(3)産地組合等から推薦を受けた伝統産業事業者
丹後織物工業組合非組合員の方は推薦書が必要です。5月25日(水)午後5時までに丹後織物工業組合に申請書の提出をお願いします。

(4)京もの認定工芸士又は京の名工が役員となっている法人又は当該者である個人事業主
(5)前各号の者と連携して補助対象事業を行う者(連携事業者)

●対象経費 (消費税は対象外です)

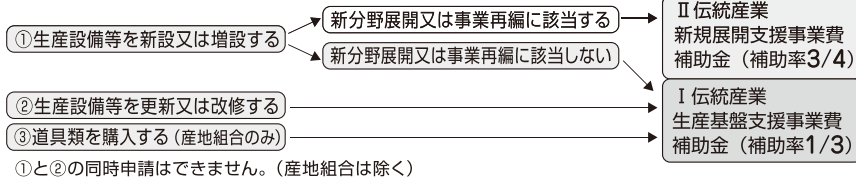
購入費	生産設備等の購入に要する経費 (生産設備等に付属する備品等の購入経費も含む)
設置費等	生産設備等を設置場所まで運搬する経費及び設置に係る経費
その他知事が特に必要と認める経費	上記に掲げるもののほか特に必要と認める経費(生産設備等の設置にあたり必要な外注加工費等)

●対象事業 ・新分野展開…主たる業種又は主たる事業を変更することなく、新製品の製造または新商品・サービスの提供により新市場に進出すること
・事業再編…内製化又は集約化を行うこと

●補助率など

	補助上限額	補助下限額	補助率
生産設備等の新設又は増設	15,000千円	750千円	4分の3以内

●対象期間 交付決定日～令和5年1月31日(火)



※「伝統産業生産基盤支援事業費補助金(補助率1/3)」と「伝統産業新規展開促進事業費補助金(設備投資)(補助率3/4)」との同時申請はできません。

III. 伝統産業新規展開促進事業費補助金(グループ補助金) 京都府

長引くコロナ禍の苦境を乗り越え、積極的に新たな需要開拓に向けた新商品開発や新たなビジネスモデルの構築を図ろうとする伝統産業事業者等を支援します

●募集期間 令和4年3月25日(金)～令和4年5月31日(火)

●対象者 下記(1)～(5)に該当する者で構成されるグループ(2者以上)

(1)産地組合等 (2)産地組合等の組合員である伝統産業事業者
(3)産地組合等から推薦を受けた伝統産業事業者
丹後織物工業組合非組合員の方は推薦書が必要です。5月25日(水)午後5時までに丹後織物工業組合に申請書の提出をお願いします。

(4)京もの認定工芸士又は京の名工が役員となっている法人又は当該者である個人事業主
(5)前各号の者と連携して補助対象事業を行う者(連携事業者)

●対象事業 ・新たな販路開拓に向けた商品開発事業
・生産や販売、サービスの提供など、新しいビジネスモデルを具体的に実践するための事業

※従来製造していた商品と市場が重複するものや派生商品の開発、また、在庫品や既存商品の販売事業等は補助対象とはなりませんので、ご注意ください。

●補助率など

グループ構成員の内(1)～(4)が5者以上の場合	補助上限額	補助下限額	補助率
グループ構成員の内(1)～(4)が5者以上の場合	5,000千円	2,400千円	4分の3以内
同4者の場合	3,600千円	1,800千円	
同3者の場合	2,400千円	1,200千円	
同2者の場合	600千円	1,400千円	

※グループ構成員の半数以上は上記補助対象者の(1)～(4)に該当する者である必要があります。

●対象経費 ・旅費(補助対象事業に直接関与する担当者の事業活動に必要な旅費・交通費、宿泊費)
・原材料費・消耗品費(事業遂行に必要な資材・部品・消耗品等の購入経費)
・機器・備品等賃借料等(機械装置及び設備・備品のリース料・レンタル料等)
・外注・委託費(デザイン料、プロデュース料、システム開発費、一部部品の製造委託等)
・その他直接経費(会議費、広報費、通訳料・翻訳料、試験費、雑務費等)

IV. 京丹後市製造・加工業経営革新等推進事業補助金 京丹後市

京丹後市の織物業および機械金属業をはじめとする製造・加工業の振興と発展を図るため、市内で行う生産基盤の整備等の取り組みに対し、支援をします。

●対象事業 織物業及び機械金属業などの製造・加工業の生産基盤を整備するために市内で行う生産設備の新設、更新及び改良

例:織機、ジャカード、コントローラー、機拵え、関連設備の更新、改修、または織機、関連設備の新設・増設など。
【機料品は対象外です】

織物業及びその関連産業の事業者については、「京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」に申請した方も申請できます。

●対象経費 機械装置購入費、備品購入費、外注加工費、運搬費、設置費、その他市長が必要と認める経費
※消費税及び地方消費税は対象外 ※補助対象経費の合計が30万円に満たない場合は対象となりません

●補助率など(1,000円未満切り捨て) 補助対象経費の3分の1以内の額 上限250万円、下限10万円

●対象期間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

●募集期間 令和4年4月1日(金)～令和4年5月31日(火)

●必要書類 申請書、見積書等が必要です。

※補助金は予算の範囲内で交付。交付決定額は、申請額を下回る場合があります。

※事業完了までに「経営力向上計画」の認定を受けていることが要件にあります。

経営力向上計画とは、人材育成、コスト管理などのマネジメントの向上や設備投資など自社の経営力を向上するために実施する計画で、近畿経済産業局に提出し認定を受ける。認定を受けると税制上や金融支援、国の補助金申請の際の加点要素になるなどのメリットが受けられます。

お問合せ	お問合せ	提出先	提出先
I 京都府織物・機械金属振興センター(電話0772-62-7400)	II 京都府 商工労働観光部	京都府織物・機械金属振興センター	
	III 染織・工芸課(電話075-414-4856)	左に同じ	
	IV 京丹後市役所商工観光部商工振興課(電話:69-0440)		

令和4年度 事務局組織体制

